

CONTENTS

01	ライオンについて
04	トップメッセージ
06	社是・経営理念・ライオン企業行動憲章
07	コーポレートメッセージ
08	 ライオンのCSR
09	ライオンの社会・環境貢献活動の全体像
10	ライオングループの事業活動の歴史
12	ライオングループのCSR管理体制の構築
14	CSR重要課題に関する中期経営計画における目標と2016年実績
18	2016年ハイライト 01 ライオングループの国内外での衛生習慣啓発活動
24	2016年ハイライト 02 仕事と介護・仕事と育児両立支援への取り組み
26	2016年ハイライト 03 千葉工場 排水リサイクルシステムの本格稼働
28	 組織統治
31	 人権
32	 労働慣行
36	 環境
42	 公正な事業慣行
44	 消費者課題
49	 コミュニティへの参画および発展
52	第三者所見
53	ライオンから／編集後記

編集方針

当社は、CSR報告書を「CSRへの取り組みを開示し、ステークホルダーの声を取り入れながら、活動をさらに進めていくための重要なツール」と位置づけています。

CSR報告書2017編集方針

- 2011年から社会的責任に関する国際的な規格であるISO26000に沿ってCSR活動の体系化を進めており、報告書もそれに合わせた構成にしています。
- CSR報告書2017では、重要なCSR課題と当社の経営計画に合わせた2017年中期目標に対する2016年の進捗を開示しています。
- 特に進捗した活動を「2016年ハイライト」として詳しく掲載し、その活動内容を把握しやすくしています。
- ISO26000の各中核主題別のページの最後に、活動の詳細が掲載されているWebサイトのURLを記載しています。
- 当社の主なWebページのURLを二次元コード化(スマートフォン対応サイト)し、アクセスしやすくしています。
- 読みやすさに配慮して開発された「つたわるフォント」を採用しています。
- 客観的な評価を示すため、外部有識者から第三者所見を受け、掲載しています。
- 当報告書の作成にあたり、「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード」を参照しています。
- 当報告書に掲載しきれなかった情報を含め、当社のCSR活動についてはWebサイトで網羅的に掲載しています。

参考にしたガイドライン

- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- グローバル・レポート・イニシアティブ「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード」
- 日本規格協会「ISO26000:2010社会的責任に関する手引」

[各種ガイドライン 対照表]

URL <http://www.lion.co.jp/ja/csr/guideline/>

対象組織

- ライオン株式会社および国内のすべての連結子会社を基本としています。p14-17のCSR中期目標および実績は、海外グループ会社も含まれます。
- *掲載する活動やデータについて対象範囲が異なる場合は、個々にその旨を明記しています。

対象期間

- 2016年1月1日～2016年12月31日
(ただし、活動内容は一部2017年の取り組みを含んでいます。)